

様式第3(第4条関係)

移送取扱所設置許可申請書

1 年 月 日		
2 殿		
3 申請者		
住所		(電話)
氏名		(印)
4 設置者	住所	電話
	氏名	
5 設置場所	起点	
	終点	
	経過地	
6 配管	延長	km
	外径	mm
	条数	条
7 危険物の類、品名(指定数量)及び化学名又は通称名		7 指定数量の倍数
危険物の移送量		8 kl/日
9 ポンプの種類等	種類・形式	
	全揚程	m
	吐出量	kl/時
	基数	基
危険物の取扱方法の概要		10
着工予定期日		11
完成予定期日		12
その他必要な事項		13
※ 受付欄		※ 経過欄
		許可年月日 許可番号
		※手数料欄

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 この設置許可申請書は、移送取扱所に用いるものであること。

3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

4 設置場所の欄中、起点及び終点の欄には、起点又は終点の事業所名を併記し、経過地の欄には、配管系が設置される市町村名を記入すること。

5 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。

6 ※印の欄は、記入しないこと。

7 総務大臣に申請する場合は、収入印紙(消印をしないこと。)をはり付けること。

〔移送取扱所設置許可申請書記入要領〕

1. 申請日（申請書提出日）を記入する。
2. あて先は、「東京消防庁 消防総監＊」と記入する。島しょ地区の場合は「東京都知事」と記入する。
3. 「申請者」欄は、原則として危険物施設を設置しようとする者の住所、氏名を記入する。申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入し、社印及び代表者印を押印する。申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付するとともに、申請書の「申請者」欄は連名とする。
4. 「設置者」欄は、申請者（代理人は除く。）と同一者名を記入する。
5. 「設置場所」欄は、危険物施設が敷設される、起点、終点の所在地と経過地である市区町村を記入する。
6. 「配管」欄は、延長、外径、条数を記入する。
7. 「危険物の類、品名（指定数量）及び化学名又は通称名」欄は、法別表に掲げる類、品名を記入し、「指定数量の倍数」欄は、次の８の数量を当該危険物の指定数量で割った数値を記入する。
8. 「危険物の移送量」欄は、１日に移送する危険物の量の合計を記入する。
9. 「ポンプの種類等」欄は、ポンプの種類・形式（設置するすべての種類のポンプを記入）、全揚程（吸入面から吐出口まで）、吐出量（時間当たりの量）、基数（種類ごと）記入する。
10. 「危険物の取扱方法の概要」欄は、概要を簡記する。
例 「〇〇から〇〇へ〇〇ポンプにより圧送する。」
11. 「着工予定期日」欄は、「許可後即日」又は「許可後何日」等と記入する。
12. 「完成予定期日」欄は、「許可後何日」又は「着工後何日」等と記入する。
13. 「その他必要な事項」欄は、「船舶のポンプにより圧送する」等記入する。

＊：稲城市又は他県の部分がある場合は、消防署へおたずね下さい。